

木くぼり



No.
168

発行

'18-7月号

今月の木 モンキーポッド

株式会社 ナガイ内
住まい教室 金谷教室

マメ科 ネムノキ属 常緑高木

モンキーポッドは、メキシコ、中米、南米の北部に分布し、日本では、ハワイ・オアフ島のモアナルア・ガーデンパークにある大樹が日立グループのテレビCMに取り上げられ、「日立の樹」として知られています。



直径 1.2m、樹高は 37m になり、かなり大きく成長する樹種で、大きいもので枝張りが 60m 近くになります。枝は左右対称に大きく広げた形をしていて、枝葉は日の出とともに開き、午後になると葉が閉じます。降雨前にも葉が閉じることから、別名レインツリーとも呼ばれています。年に 2 回、5 月と 11 月にはピンクや白色などの花が咲きます。

この木何の木？
木になる木♪
テレビCMで有名

木材としては、心材は褐色・金褐色、辺材は黄白色で産地によっては濃い縞目模様があり、色調も異なります。



耐久性はかなり高く、シロアリにも強いのが特徴です。主に、細工物・家具・キャビネット・内装材・模型・彫刻・弦楽器の胴・合板などに使われ、特にサラダボールなどの割り物に加工され、土産物として有名です。日本ではテーブルや座卓に多く使われます。

耐久性が高く
細工物・家具に使われる

「こけら板」とはどんな物でしょう。

「こけら板」とは、一般的にはこけら葺き屋根に使われている長さ30cm厚さ3mmの割裂いた桧板のことです。この板を1枚1枚3cmずつずらして重ね、竹釘で止め付けて屋根を作っていきます。諏訪原城跡の薬医門は杉板を使ったこけら葺き屋根で作られています。



【諏訪原城 薬医門の屋根】

杉板を使ったこけら葺き屋根

～こけら板が出来るまで～



桧丸太を30cm(1尺)の長さに輪切りにし、芯に向かって縦に割ります。(みかん割りと言います)
「こへぎ包丁」と「ばんば」を使い、すべて手作業で割っています。



くされやすい白太の部分と芯を外し、厚みを測りながら、まず48mm(1.6寸)に裂き割り、木口を鉤掛けします。次に24mm(8分)12mm(4分)、6mm、3mm(2分、1分)と板割りしていきます。

手割りの板は、繊維が切断されていないので、水が染みこみにくく、腐りにくいのです。

瑞龍寺 こけら板が出来るまで より

夏休み 親子ふれあい木工教室



参加者募集!

毎年、好評頂いております「親子ふれあい木工教室」を今年も開催します。どなたでも参加できます。ご家族、お友達、お知り合い、みなさんで遊びに来て下さい。

平成30年8月18日(土) AM8:30~14:00

木工教室のお問い合わせ・お申込みは下記までお願いします。

※メールでもOKです。(kk-nagai@po2.across.or.jp)

㈱ナガイ 島田市牛尾510-2 TEL (0547) 45-3501